

# 区における 高齢分野の 現状と課題 (Ⅳ)

## 〔参考データ〕

- 1 介護老人保健施設等の状況 P2  
(平成27年3月末現在)
- 2 介護予防プログラムの実施状況 P4  
について
- 3 介護予防体操等の実施状況 P5  
について

練馬区福祉部福祉企画課・  
高齢施策担当部高齢社会対策課

# 1 介護保険施設等の状況(平成27年3月末現在)

区分		概要	施設数	定員数	待機者数	アクションプラン整備目標数(H29まで)	設置許可
介護保険サービス	特別養護老人ホーム	常時介護が必要な方の施設	27所	1,864床	2,263人 (H27.3末現在)	340床 ※1	区の意見を参考に都が指定
	介護老人保健施設	在宅復帰を支援する施設	11所	1,080床	25人 (H25.12現在)	396床 ※2	区の意見を参考に都が指定
	短期入所生活介護(ショートステイ)	特養等施設への短期的な入所	32所	332床	—	55床	都が指定
	認知症高齢者グループホーム	家庭的雰囲気での共同生活施設	32所	545人	—	72人	区が指定
	定期巡回・随時対応型訪問介護・看護	日中・夜間の定期訪問と緊急対応	7所	127人 (H27.6利用者)	—	2所	区が指定
	看護小規模多機能型居宅介護	通い・訪問・宿泊に対応した施設	H27から新設		—	116人	区が指定
その他	都市型軽費老人ホーム	独立生活が不安な方の低額施設	8所	150人	137人 (H27.2末現在)	60人 ※3	区の意見を参考に都が指定
	軽費老人ホーム	独立生活が不安な方の低額施設	1所	50人	21人 (H27.3現在)	—	都が指定
	有料老人ホーム(住宅・健康型、介護専用型、混合型)	食事等、生活支援サービスを受けられる施設	53所	3,333人	—	—	区の意見を参考に都が指定
	サービス付き高齢者向け住宅	安否確認等サービスのある住宅	8所	298戸	—	—	都が登録

## アクションプラン整備目標数の考え方

### ※1 特別養護老人ホーム

#### (1) 早期入所対応分

特養待機者数のうち、区の入所基準において、施設サービスを受ける必要が高いと判断される待機者数は約700人。さらに、練馬区高齢者基礎調査(平成26年3月)により、待機者のうち、即時に入所を希望する方は約37%であったため、現在の待機者の早期入所対応として260人分の整備を計画。

#### (2) 今後の利用者増への対応分

今後の要介護認定者数の増加を踏まえ、直近の要介護度別の特養利用率に基づき、今後3年間の特養利用者の増加数を推計。その対応分として80人分の整備を計画。

### ※2 介護老人保健施設

これまで、国が示した標準的な整備量である、高齢者人口の1%に相当する定員数(1,476人)を目標に整備を進め、平成26年度末で1,080人分の整備が完了(整備残396床)。

今後の利用者見込み等を踏まえ、すでに区の選定を経て事業計画が進行している施設と、事前相談を受けている、医療依存度が高い要介護者の受入れが可能な施設に限定して整備を進める。

### ※3 都市型軽費老人ホーム

これまで、200人分の整備を目標に進め、平成26年度末で150人分の整備が完了(整備残50人分)。今後3年間は、整備残である60人分の整備を目標とし、合わせて、待機者の生活状況等の精査を行い、必要な需要数を整理していく。

※ 整備残は50人分であるが、原則、1棟20人が基準であるため、  
整備目標数は20人×3棟=60人分とした。

## 2 介護予防プログラムの実施状況について

ページ	事項	現状
7/13 資料2-2 P2	<p>①基本チェックリストによる介護予防の取組対象者調査は業者への委託により実施しているのか。</p> <p>②未回答者対策(3.5万人)としてどのような対策を業者に求めているか。フォロー調査等、マニュアルは整備されているか？</p>	<p>①平成24～26年度、業者へ委託して実施。</p> <p>②未回答者対策について、委託業者に特段の指示は行っていなかった。未回答者への対策は、介護予防を強化させる上で大きな課題である。</p>
7/13 資料2-2 P3	<p>③介護リスクが高い約2万人(平成26年度18,645人)のうち介護予防プログラムへの参加者(1,105人)以外に対する働きかけは誰(職員、業者)がどのように(整備されたマニュアル等に基づく働きかけ等)実施しているのか。</p> <p>④介護予防プログラムへの参加者の割合は平成26年度で5.9%(対象者18,645人中1,105人の参加)であるが、他区と比較した場合、練馬区はどのような水準にあるのか。</p>	<p>③委託事業者による不参加者への働きかけは、実施していない。なお、高齢者相談センターの支所において、参加されない方に対して、動機づけや働きかけなどを行った。(来所等相談に来られた方のみ)</p> <p>④平成25年度の都全体では、介護予防プログラムへの参加者の割合は5.27%(対象者305,945人中18,512人の参加)。また、高齢者人口に対する介護予防プログラムへの参加者の割合は、練馬区0.72%(高齢者人口149,457人中1,088人参加)東京都0.65%(高齢者人口2,844,939人中18,512人の参加)。いずれも東京都全体と比較すると参加率は高い。</p>

### 3 介護予防体操等の実施状況について

ページ	事項	現状
7/13 資料2-2 P3	①介護予防体操等は、どのような施設で、どのような主体が実施しているのか。	①区立施設等で区が主体として実施しているものや、高齢者センターなど指定管理者が主体となっているものなど様々である。 なお、練馬健康いきいき体操は敬老館等で健康体操普及員等が実施している。
	②区の施設の中で、介護予防体操の実施を行っている施設にはどのような施設があるか。	②敬老館、区立体育館、高齢者センターなどで実施している。
	③所管する公の施設で指定管理者が介護予防プログラムを実施している事例はあるか。	③高齢者センターでは、自主事業として様々な介護予防関連の事業を実施している。
	④他の所管の施設(例えばスポーツ施設等)で、介護予防プログラムを実施している事例はあるか？または、その実施する可能性はないか。	④区立体育館においても、指定管理者の自主事業として、高齢者に向けた体操教室や幅広い世代が参加できる体操教室を実施している例がある。介護予防に特化したプログラムの実施については、指定管理者がニーズがあると判断すれば、実施することも考えられる。



## 健康長寿チェックリスト（基本チェックリスト）

No.	質問項目	回答	
1	バスや電車で1人で外出していますか	0. はい	1. いいえ
2	日用品の買い物をしていますか	0. はい	1. いいえ
3	預貯金の出し入れをしていますか	0. はい	1. いいえ
4	友人の家を訪ねていますか	0. はい	1. いいえ
5	家族や友人の相談にのっていますか	0. はい	1. いいえ
6	階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか	0. はい	1. いいえ
7	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	0. はい	1. いいえ
8	15分位続けて歩いていますか	0. はい	1. いいえ
9	この1年間に転んだことがありますか	1. はい	0. いいえ
10	転倒に対する不安は大きいですか	1. はい	0. いいえ
11	6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1. はい	0. いいえ
12	身長 <u>        </u> cm      体重 <u>        </u> kg      (BMI = <u>        </u> ) (注)		
13	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい	0. いいえ
14	お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい	0. いいえ
15	口の渇きが気になりますか	1. はい	0. いいえ
16	週に1回以上は外出していますか	0. はい	1. いいえ
17	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1. はい	0. いいえ
18	周りの人から「いつも同じ事を聞く」など物忘れがあると言われますか	1. はい	0. いいえ
19	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	0. はい	1. いいえ
20	今日が何月何日かわからない時がありますか	1. はい	0. いいえ
21	(ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない	1. はい	0. いいえ
22	(ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	1. はい	0. いいえ
23	(ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	1. はい	0. いいえ
24	(ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない	1. はい	0. いいえ
25	(ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする	1. はい	0. いいえ

(注) BMI = 体重 (kg) ÷ 身長 (m) ÷ 身長 (m) が 18.5 未満の場合に該当とする。